



幼稚園だより 6月号

令和5年5月31日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

HP <http://www.chuo-tky.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

<令和5年度 豊海幼稚園 重点目標について>

園長 山口 晃司

幼稚園は、幼児の自発的な活動としての遊びを十分に確保する場です。それは、遊びによって幼児の主体的な力が発揮され、生きる力の基礎というべき生きる喜びを味わうことができるからです。令和5年度は、園内研究のテーマである「身近な自然との関わり」と幼稚園教育の基本である「幼児の主体的な遊び」を推進することを目指して、「重点目標」を設定しました。

重点目標1	身近な自然との関わりを通して、幼児の知的好奇心を育む
重点目標2	心身共の健やかな幼児を育む
重点目標3	園生活に主体的に関わり、夢中になって遊ぶ幼児を育む

今年度の教育活動がより一層充実するよう、教職員一同努めて参ります。よろしくお願いいたします。

<まねることは、学ぶこと>

先日、豊海小学校の体育学習発表会（運動会）が行われました。発表会当日に向けて、校庭で各学年が表現や徒競走の練習を連日行っていました。その様子を間近で見ていた幼稚園の子どもたちは、小学生が徒競走をすれば、自分たちも一緒に走っているつもりになって、見ているその場で円を描くように走って遊びました。また、6年生のソーラン節の踊りや2年生の彩祭の踊りが始まると、小学生を見ながら自分たちも踊りをまねて一緒に表現を楽しむ姿があらこちらで見られました。さらに「がんばれ！」と心から声援を贈る姿も見られました。本園の特徴として、小学校が併設しているので、日頃から児童の様子を見ることが出来ます。また、きょうだいや顔見知りのお兄さんやお姉さんの様子を見ることは、幼児にとって少し先の自分たちの姿（成長の姿）を感じることができる恵まれた環境です。憧れの存在である小学生を身近に感じ、その姿をまねて遊ぶ姿に、幼児期ならではの学びの特徴が現れています。

「学び」という言葉は、「まねる」が語源になっているそうです。子どもたちが主体的に「まねをして遊ぶ」ことは、教え込まれたことではない、まさに主体的・対話的で深い学びの姿であると思います。この恵まれた環境を生かし、子どもたちにとって充実した教育活動をより一層深めていきたいと思っています。



<各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
<ul style="list-style-type: none"> ○自分のやりたいことや興味をもったことをして遊ぶ楽しさを感じる。 ○教師や近くにいる友達と過ごしたり、遊んだりすることを楽しむ。 ○着替えや身の回りのことを自分なりに行おうとする。 <p><主な活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊び（シャボン玉・色水） ・プール遊び ・糊を使った製作「あじさい」「七夕飾り」 ・自分のクレヨンを使った製作遊び「かたつむり」「七夕飾り」 ・リズム「かえるの体操」 ・歌「かたつむり」 	<ul style="list-style-type: none"> ○気の合った友達と関わりながら、自分のやりたい遊びをしたり、思ったことを言葉や動きに出したりして、遊ぶことを楽しむ。 ○プールで自分なりの動きをしたり、いろいろな水遊びに自分から関わったりして遊ぶことを楽しむ。 ○季節に応じた過ごし方や、必要なことが分かり、自分から行う。 <p><主な活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊び（シャボン玉・色水） ・プール遊び ・製作「梅雨」「七夕飾り」 ・リズム「ザブザバン」 ・歌「ニャニユニョのてんきよほう」 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の思いを伝えながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○水の心地よさを感じ、水遊びやプール遊びに自分なりに取り組み楽しさを味わう。 ○季節に応じた必要なことに気付き、自分から取り組む。 <p><主な活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊び（シャボン玉、色水） ・プール遊び ・「なんでもバスケット」 ・七夕飾り作り ・リズム「かえるのみどりちゃん」 ・歌「にじ」

